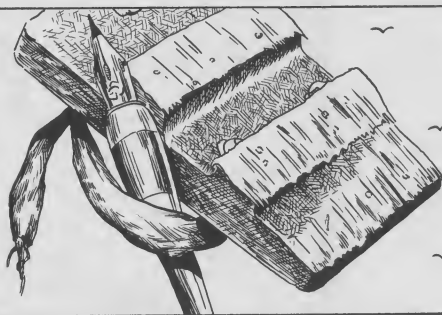
おざ式

あかせがわ原平

これはマンガではない。マンガなどまだかいてもいないのに、再三、再四、ガロ次号予告の中で予告をされてしまった筆者が、その真実の事情をありのままに語った、予告に関するたんなる説明書である。

昭和12年、横浜市に生まれる。武蔵野美術学校中退。デビュー作「お座敷」('70・6月号)。代表作「虚構の神々」。主著「櫻画報大全」。現在「写真時代」に『超芸術』を連載中。

またまた面白い新人が湧いてくるのを楽しみに待ってます。

しかも予告された
マンガへの期待と
出来上がった
マンガの内容とが
ずれないように
マアマア……
なんとか
うまいこと

かかなければ
ならないので
おっとっとっ……
かんたんに
かきとばす
ことが
できないのだ

少しでも
ずれたり
すると
たちまち読者に
バカにされて
しまうのだ

もしもし
マンガをかくには
どうすれば
いいのですか

ぼくは
しょうが
なしに
マンガを
かこうと
している
のです
すると
お前さまは
マンガを
かこうと
している
のだね

あなたに
義侠心という
ものがあるなら
ぼくのかわりに
マンガをかいて
下さい
なるほど
きみの言わん
とする意味が
だいたい見当が
つきました
ガロ編集者
素手空魔
ミナミ伸坊

きみは
こう言いたい
のでしょう
かくのが
めんどくさい!

悪質な冗談は
やめて下さい
ぼくは読者に
うらまれるかも
しれないの
ですよ

ほらもう
締切りは
ドンドン
近ずいて
くるでは
ないです
か
青林堂
〆切
ガロ7月号
〆切
ガロ6月号

ねッ
おしえて下さい
こんなマンガ
どうやってかけば
いいのですか！

なんてあほらしいマンガなんだろう
これではぼくの気持はますますあせるばかりではないか

ほらまた
予告を
されて
しまった

ぼくの
ペン先は
錆びかけて
いるんだ

やあちょうど
よいときに
きてくれた
このマンガの
つづきを
かいてくれ

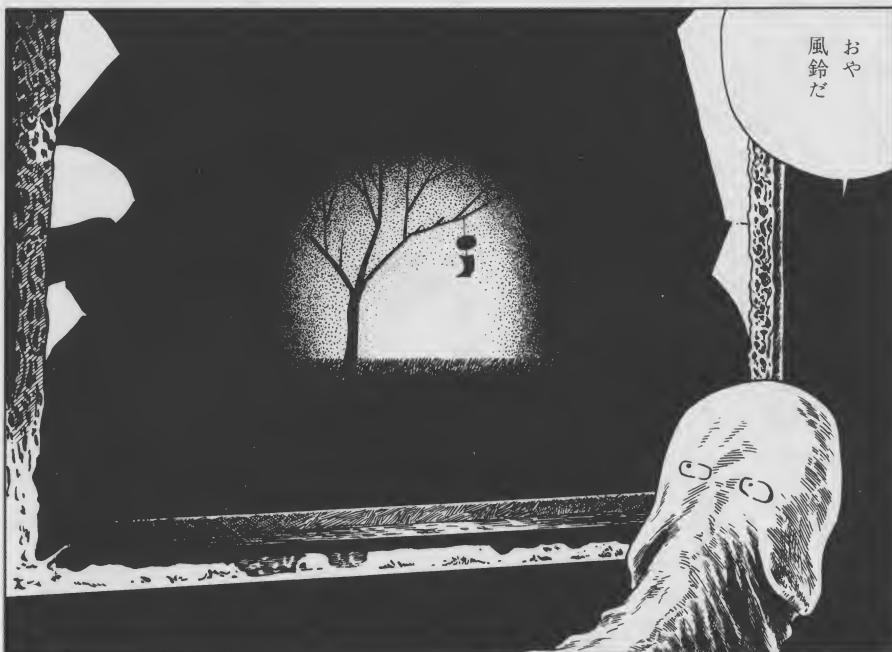
はい

サラ
サラ
サラ

（第一案）しかしこのコマは最近のガロのマンガみたいではないかその確かな証拠は昔のガロとくらべてみたまえ線がどんどん乱暴になっていくではないか

（第二案）
しかし
このマンガは
たんなる
パロディ
ではないか
その確かな
証拠は
作者の名前を
見たまえ
どんどん
しらけていく
ではないか
結局
第二案を
採用します
ぼく

目をとじなさい そうすれば パロディではない ような気持に なるでしょう
こういう 方法は 桜画報で ちゃんと教えている ではありませんか
カリカリ

そうだっけ ぼくは堂々と しなければ いけないのだ…… きみは へのへのもへの のくせに 命の恩人だ

おや 風鈴だ

風鈴という随筆は 現代評論社発行の 赤瀬川原平著 「追放された野次馬」 一七六ページに のっている
この 随筆は ひと目 諸君に 読んで もらいたい

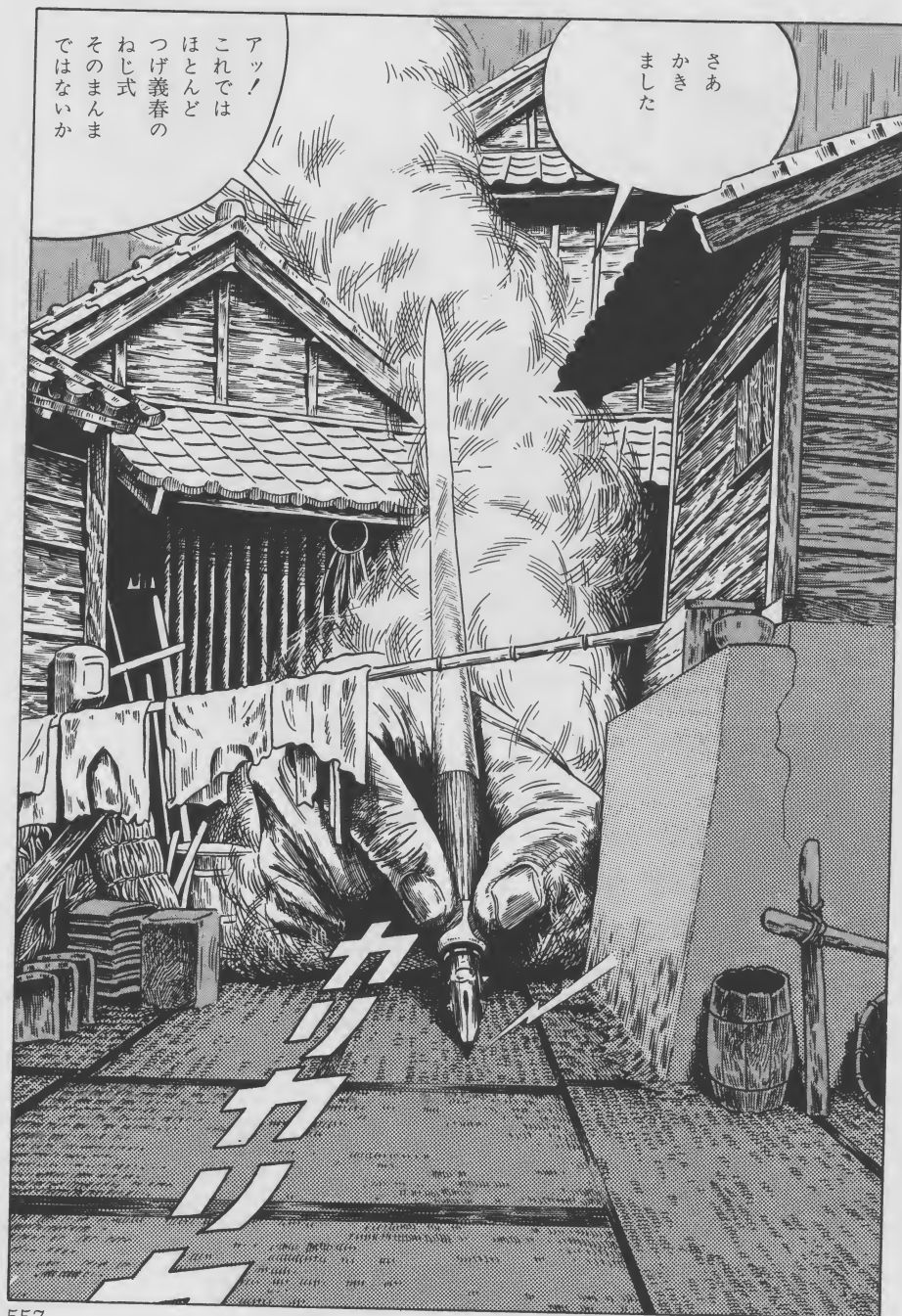
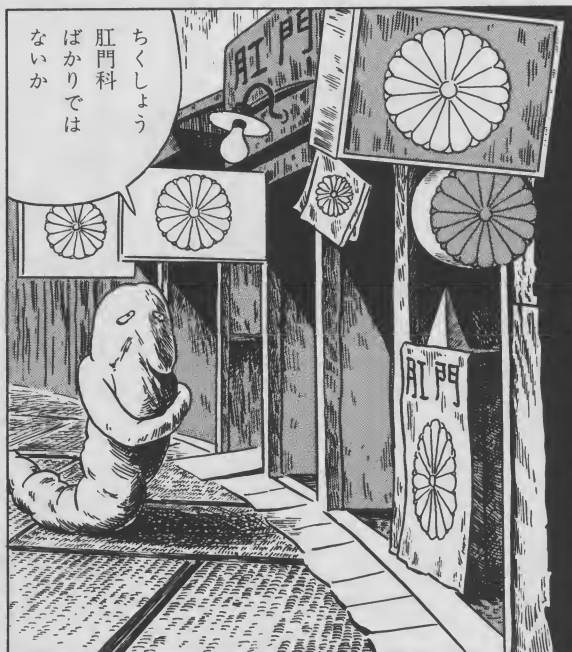
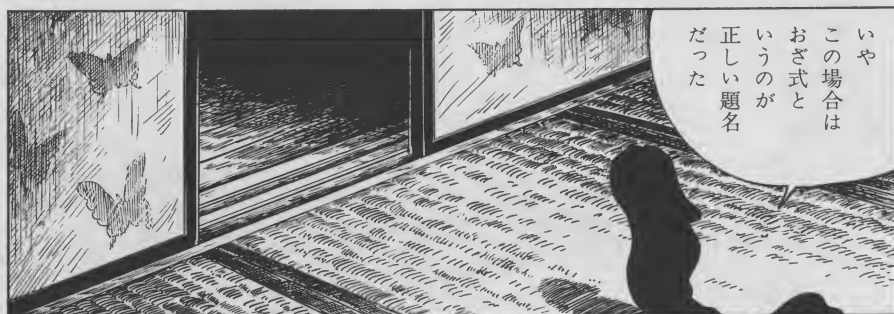
さぁ
かき
ました
アッ！
これでは
ほとんど
つげ義春の
ねじ式
そのまんま
ではないか
カリカリ

ああ
ぼくはなんて
時期おくれの
パロディを
かいてしまった
のだろう

よしこうなったら
徹底的にねじ式を
パロるぞ

いや
この場合は
おざ式と
いうのが
正しい題名
だった

ちくしょう
肛門科
ばかりでは
ないか
肛門
肛門

長井さん
かくさないで下さい
この家にはたしかに
お座敷があるはずです
(いやそうじゃなくて)
もうガロには
たしかに原稿を
渡してあるはずです

どんな原稿
だったかね
月刊漫画ガロ
粉砕本
青林堂
ねじ式のようなのです
二十三ページは
絶対必要なのです
そして……
お座敷のよう
なのだったら
なお好都合
なのです
ガロ
するといま
読んでいる
このおざ式
のことだね
（話は
違うけど
長井さん
儲かりま
せんネ）
青林堂

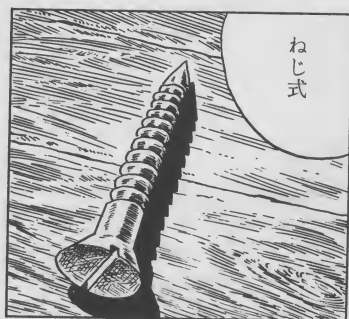
ところで
このマンガは
ねじ式の
製法特許で
かいている
ものでしょう

たしかにねじ式は
新機軸です
だけどもう
このパロディは
皆が考えて
いるのです
ギクッ

そんなこと
いったら
長井さん
ぼくは
かきようがない
ではないですか

ねッ
じつは
どうなん
ですか
パロディなんか
くだらないと
いうのでしょう

ちがう、ちがう
これには
深ーいわけが
あるのです
…………
シクッ
シクシク
どんな
わけです
教えて下さい

それには
ねじ式の
内容を
説明しなけ
ればなら
ないのです
けれど
それは
できない
相談です
なるほど
それでは
ききますまい

おざ式の秘密はきっとこのお座敷の畳のデザインにあるのでしょう
その通りですおざ式ではあってもよーく見ると実はねじ式なのです

その証拠にほらストン

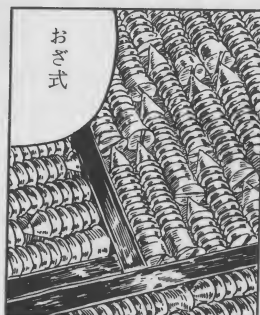
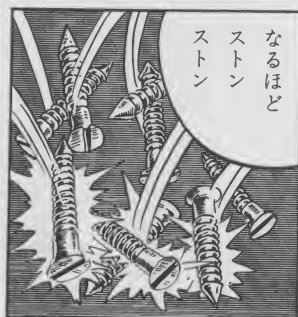
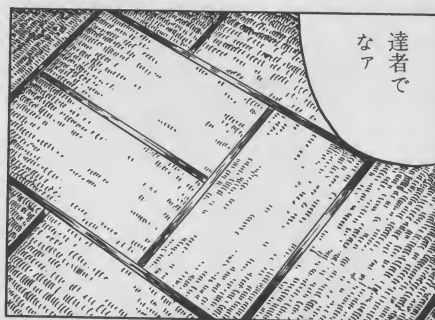
ねじ式

なるほどストンストン

おざ式

（アップで見ると）ねじ式

ではごきげんよう

達者でなァ

でも
考えてみれば
それほど
予告をおそれる
ことも
なかったん
だな

先生!
このマンガの締めくくりをかいて下さい
DY
GENTLMAN
LADY
GENTIEMAN
コンコン

ここはチ○ポコのくる所ではありません私はオマ○コですもの

お願いです
そんなオマ○コ
なんてこと
いっている場合
ではないの
です
ぼくは読者に
うらまれるかも
しれないの
ですよ

わかりました
ではこのマ○ガの
締めくくりを
かいてあげ
ます

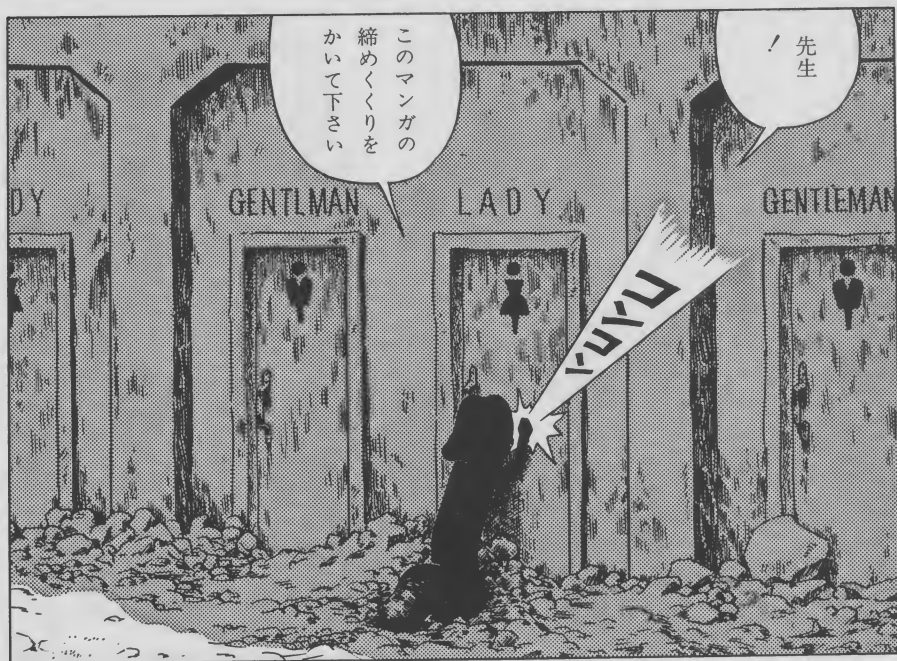
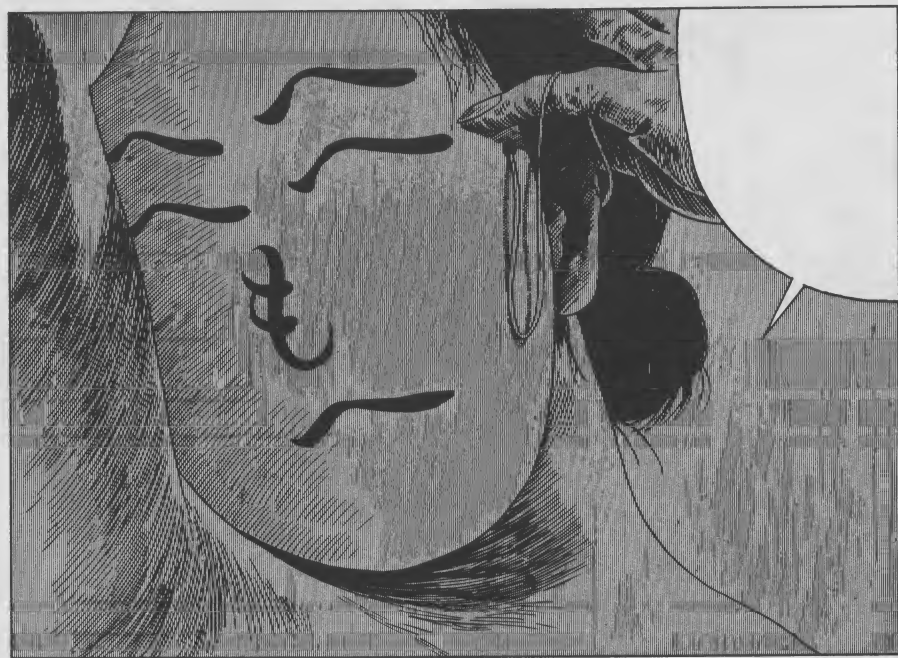
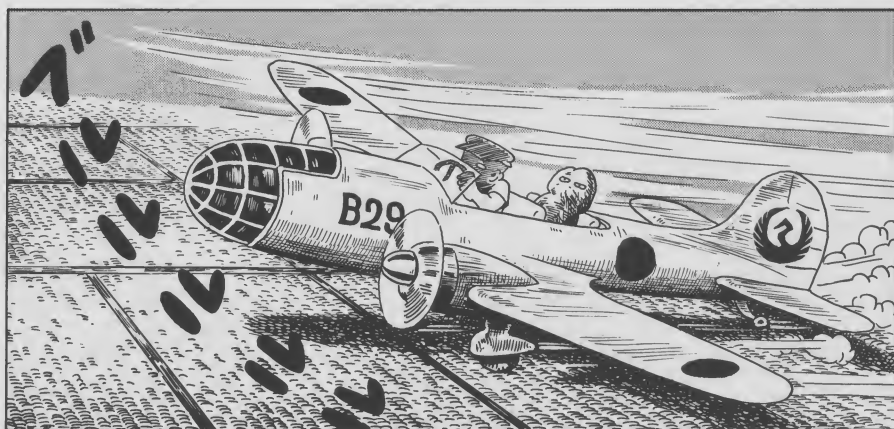
ちょっと待って
下さい
スジも
考えずに
マ○ガを
かくの
ですか
そんな
無茶
なっ
あなたは
テキトウな
人です
ね
カリ
カリ

どうやらかき上がったようです

ふらもへ
このおざ式は締切りまでヒトに見せないで下さい予告されてしまいますから

あなたはイロイロの才能があるんですね

これは四十八手のうちの二十三手までを応用したものです

とかなんとかいいながら
毎月締切りが近づくと
ぼくはまだマンガなんか
かいてもいないのに
強引に予告される
ように
なったのです

と……
まあ
そういう
わけで
私はまだマンガを
かいていないの
ですが………
諸君らは
こんなパロディの
マネをしたり
しないで
自分の本当の
マンガをかき
ましょう
ああ
それから
マンガというものは
ただ自分の気持を
かくだけではなく
他人が見ても
面白いように
一コマ一コマていねいに
かきましょうネ
末筆ながら、つげ義春氏に捧ぐ
ぼく
1973.4.28